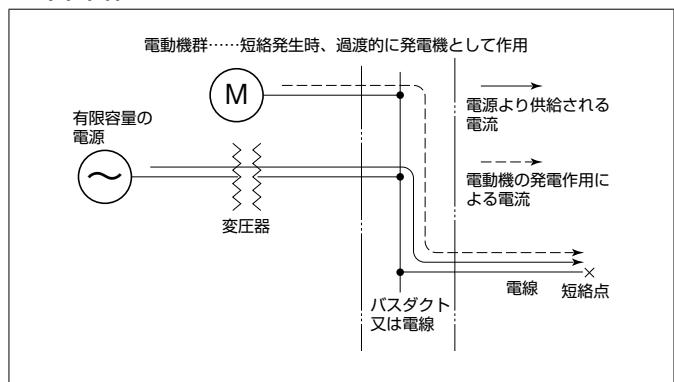
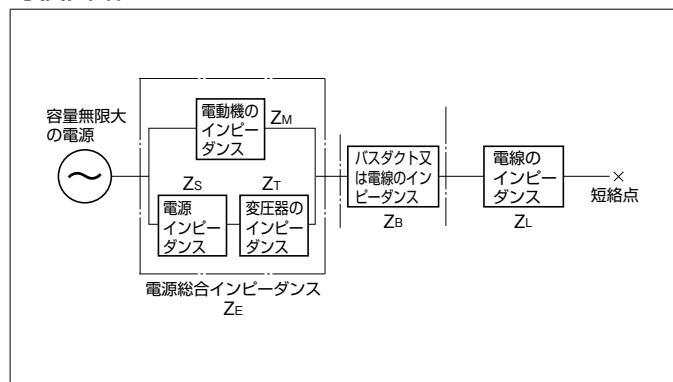


三相回路における短絡電流の計算方法

基本回路



等価回路



計算式

$$\begin{aligned} \text{■抵抗分 } R &= R_E \text{ 電源総合インピーダンスの抵抗分(付表4~6)} + R_B \text{ バスダクトのインピーダンスの抵抗分(付表7、9)} + R_L \text{ 電線のインピーダンスの抵抗分(付表8、10)} \\ \text{■リアクタンス分 } X &= X_E \text{ 電源総合インピーダンスのリアクタンス分(付表4~6)} + X_B \text{ バスダクトのインピーダンスのリアクタンス分(付表7、9)} + X_L \text{ 電線のインピーダンスのリアクタンス分(付表8、10)} \\ \text{■インピーダンス } Z &= \sqrt{R^2+X^2} \end{aligned}$$

$$\text{■対称短絡電流 } I_{\text{sym}} = \frac{V \text{ (三相線間電圧)}}{\sqrt{3} \cdot Z}$$

各インピーダンスの値

①電源インピーダンス (Z_S)

電源の短絡容量 $P_{(\text{MVA})}$ 、2次電圧 $V_{(\text{V})}$ とすると $Z_S = V^2 / (P \cdot 10^6)$ 、 $X/R = 25$ として R および X を求める。

電源の短絡容量不明の場合 電源の短絡容量 = 1000MVA、 $X/R = 25$ とする。
(NEMA AB-1による。)

2次電圧 200V の場合 $R_S + jX_S = 0.0016 + j0.04 \text{ [m}\Omega]$
200V 以外の電圧 (V') の場合は $(V'/200)^2$ を乗じた値となる。

②変圧器のインピーダンス (Z_T)

付表1~3のように5種に大別して計算。

③電動機のインピーダンス (Z_M)

電動機負荷の合計kVA = 変圧器のkVA、%インピーダンス = 25%、 $X/R = 6$ とする。
(NEMA AB-1による。)

④電源総合インピーダンス (Z_E)

電源、変圧器、電動機のインピーダンスより計算。付表4~6参照。

⑤バスダクトのインピーダンス (Z_B)

付表7、9参照。

⑥電線のインピーダンス (Z_L)

付表8、10参照。